

特別シンポジウム

10月13日(日) 13:30~17:30

特別シンポジウム

第1会場 1F 県民ホール

オーガナイザー：沼田真由美 鹿児島県薬剤師会 常務理事
座長：小田原一弘 鹿児島県薬剤師会 会長
福岡 龍一 鹿児島県病院薬剤師会 副会長

[日本の近未来を九州山口から考える
～地域医療の担い手として、これまでとこれから～]

<第1部 医療の担い手として「これまで」と「これから」>

基調講演1

SP-KL1 薬剤師視点：日本の近未来へ向けて
～「これまで」と「これから」～

中井 清人 厚生労働省 医薬局 医薬品審査管理課長

発表

SP-1 鹿児島県病院薬剤師会のこれまでの取り組み

井上 和啓 鹿児島県病院薬剤師会 副会長

SP-2 鹿児島県薬剤師会のこれまでの取り組み

沼田真由美 鹿児島県薬剤師会 常務理事

～休憩～

<第2部 「これから」へつなぐ 地域薬剤師活性化プロジェクトin九州山口>

基調講演2

SP-KL2 地域薬剤師活性化プロジェクトin 大隅に参加して
～行政がみた過疎地域の薬剤師～

太田 美紀 独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA) 安全性情報・企画
管理部長

発表

SP-3 高齢化先行地域における高度薬学管理機能の展望

鈴木智香子 長崎県薬剤師会／あおかた調剤薬局

SP-4 風は南から：the Future “that has Already Happened”

宮元 秀樹 鹿児島県薬剤師会／NPO法人肝属調剤薬局

シンポジウム

10月13日(日) 13:30~15:30

シンポジウム 1

第2会場 2F 中ホール

オーガナイザー：岩倉ひろみ 鹿児島県薬剤師会 副会長
座長：富永 孝治 熊本県薬剤師会 会長
前濱 朋子 沖縄県薬剤師会 会長

[地域の子どもたちの未来を守るために
～薬物乱用防止教育のこれから～]

基調講演

S1-KL 激変する薬物事情の今を知る

瀬戸 晴海 一般社団法人 国際麻薬情報フォーラム 副代表理事

発表

S1-1 大学生及び高校生の大麻・一般用医薬品の乱用に対する意識調査

石田 一登 山口東京理科大学薬学部薬学科 6年生

S1-2 鹿児島県薬剤師会における薬物乱用防止啓発資材の刷新と、薬物乱用防止授業を通して考える今後の学校薬剤師の在り方

日野 雅継 鹿児島県薬剤師会 学校保健公衆衛生委員会 委員

S1-3 児童生徒の心に寄り添う薬物乱用防止講演 ～多様化する乱用薬物から子ども達を守る～

中原 学 福岡県薬剤師会 常務理事／田川薬剤師会 会長

10月13日（日） 15:40～17:30**シンポジウム 2****第 2 会場** 2F 中ホール

オーガナイザー：岸本 真 鹿児島県薬剤師会 常務理事
座長：木山 允 宮崎県薬剤師会 常務理事
北 泰輔 佐賀県薬剤師会 理事

〔 知ってほしい!災害時における薬剤師の使命と役割とは
～能登半島地震から考察する～ 〕

発 表

S2-1 能登半島地震での急性期における薬剤師の活動

山口 信也 福岡県薬剤師会 常務理事

S2-2 亜急性期から慢性期における薬剤師の役割

寺元 栄一 熊本県薬剤師会

S2-3 避難所支援における薬剤師の活動

田中 孝明 鹿児島県薬剤師会 常務理事

S2-4 薬剤師としての災害支援活動とその役割

伊藤 裕子 大分県薬剤師会 常務理事

S2-5 災害時における病院薬剤師の役割と病院薬剤部門支援について

高山 和郎 東京大学医学部附属病院

10月13日 (日) 13:30～15:30**シンポジウム 3****第 3 会場 3F 大研修室 1**

オーガナイザー：伊東 健一 日本くすりと糖尿病学会ネットワーク委員会 九州・沖縄ブロック長／
JCHO 宮崎江南病院 薬剤部長

厚田幸一郎 北里大学薬学部寄附講座薬剤師地域連携講座 特任教授

座長：伊東 健一 JCHO 宮崎江南病院 薬剤部長

浜野 峰子 大分赤十字病院 薬剤部 調剤課長

[心腎代謝連関とは ～それぞれの療養指導士の取組みと課題～]**発 表****S3-1 2型糖尿病治療から考える心腎代謝連関**

出口 尚寿 鹿児島大学病院総合臨床研修センター／糖尿病・内分泌内科 特例
准教授

**S3-2 院内心不全チーム活動やハートノートを通じた地域連携への
心不全療養指導士としての関わり**

橋本 晴香 大分市医師会立アルメイダ病院 薬剤部 調剤科主任／心不全チーム

**S3-3 心腎代謝連関についてあれこれ考える
～腎臓病療養指導士としての視点**

江藤 りか 長崎腎病院

**S3-4 薬局薬剤師として心腎代謝連関にどのように貢献できるかを
考えてみる**

鎌田 貴志 白男川薬局グループ スター調剤薬局上福元店

10月13日（日） 15:40～17:30

シンポジウム 4

第 3 会場 3F 大研修室 1

オーガナイザー：沼田真由美 鹿児島県薬剤師会 常務理事
座長：岡村 芳和 奄美薬剤師会 会長

〔 地域フォーミュラリとこれからの薬剤師 〕

基調講演

S4-KL 地域フォーミュラリの実践に向けて ～概念と方法と有用性～

今井 博久 日本フォーミュラリ学会 理事長

発 表

S4-1 沖縄県 3 病院合同フォーミュラリー事例 ～地域フォーミュラリー作成に向けた課題～

島袋朝太郎 社会医療法人敬愛会中頭病院 薬剤部 主任

S4-2 奄美の地域連携推進法人「アンマ」で行われた地域フォーミュ ラリの草の根

勝間田和重 南部調剤薬局

10月13日（日） 13:30～15:20

シンポジウム 5

第 4 会場 3F 大研修室 2

オーガナイザー：岸本 真 霧島市立医師会医療センター／鹿児島県薬剤師会 常務理事
座長：中島 啓 鹿児島県薬剤師会 理事
木崎 健五 長崎県薬剤師会 副会長

〔「電子処方箋」の現状と未来について考える〕

発 表

S5-1 薬局DXと電子処方箋について

原口 亨 日本薬剤師会 副会長

S5-2 病院における電子処方箋について～モデル地区の実際より～

荒川 隆之 長久堂野村病院

S5-3 医療情報システムに関する最近の話題

高田 敦史 九州大学病院 メディカル・インフォメーションセンター

10月13日（日） 15:30～17:30

シンポジウム 6

第 4 会場 3F 大研修室 2

オーガナイザー・座長：丸野桂太郎 有限会社マルノ薬局
座長：原口 亨 日本薬剤師会 副会長

[生成AIが薬局業界にもたらす影響]

基調講演

S6-KL1 生成AIと薬剤師の未来

山口 洋介 株式会社ロジロジ 代表取締役／薬局お茶の水ファーマシー

S6-KL2 医療DXと生成AIを巡る最近の動向について

高江 慎一 厚生労働省 医薬局医療機器審査管理課長

発表

S6-1 これまでの新興技術の成熟過程からみる人工知能との接し方

寺蘭 英之 鹿児島大学病院 教授・薬剤部長

S6-2 保険薬局におけるAI活用事例

原崎 大作 白男川薬局 地域連携担当

S6-3 AIと薬局の法的問題

赤羽根秀宜 中外合同法律事務所

10月13日（日） 15:40～17:30

シンポジウム 7

第 6 会場 4F 大研修室 4

オーガナイザー・座長：末永 雄大 鹿児島県薬剤師会 常務理事
座長：益山 光一 東京薬科大学 教授

〔 質の高い医薬品副作用報告に向けたフォローアップ研究の取り組み
と今後の展望 〕

発 表

S7-1 医薬関係者からの質の高い医薬品副作用等報告の推進に向けた行政
の取り組みについて

鳥谷部貴祥 厚生労働省医薬局医薬安全対策課

S7-2 医薬品の副作用報告に向けた患者情報収集を行うために

益山 光一 東京薬科大学 教授

S7-3 薬局における副作用情報の収集・報告と患者フォローアップ
業務の有用性

末永 雄大 鹿児島県薬剤師会 常務理事

S7-4 医薬品副作用に関する医療機関報告の質向上に向けて

小原 拓 東北大学病院薬剤部／東北大学大学院医学系研究科分子疫学分野／
東北大学東北メディカル・メガバンク機構予防医学・疫学部門 准教授

10月13日（日） 15:40～17:30

シンポジウム 8

第 7 会場 1F リハーサル室

オーガナイザー・座長：山下 弘志 鹿児島県薬剤師会 常務理事
座長：高祖 仁志 佐賀県薬剤師会 理事

〔 次世代薬剤師に繋ぐ想い、共に活躍していくために 〕

発 表

S8-1 若手薬剤師会と各県の取り組みから考える次世代薬剤師像

仲矢侑希子 大分県薬剤師会

S8-2 若手薬剤師に伝えたい想い～様々な役割を経験して～

高田 良子 熊本県薬剤師会 常務理事

S8-3 若手薬剤師に伝えたいこと
～踏み出したその一歩先にあるものは～

清水 敦 福岡県薬剤師会 理事

S8-4 薬剤師同士の連携強化と若手薬剤師の未来を良くするために出来ることとは

山下 弘志 鹿児島県薬剤師会 常務理事

10月14日（月・祝） 9:00～12:00

シンポジウム 9

第 1 会場 1F 県民ホール

オーガナイザー・座長：沼田真由美 鹿児島県薬剤師会 常務理事
座長：佛坂 浩 佐賀県薬剤師会 会長

〔 地域共生社会の実現に向けたこれからの薬剤師の可能性 〕

基調講演

S9-KL1 働き世代減少社会が進む中、地域で必要なこと、薬剤師・薬局でできること

磯部総一郎 日本OTC医薬品協会 理事長

S9-KL2 地域住民の医療や健康を支える薬剤師への期待 ープログラム医療機器、保健機能食品等にかかる行政の立場からー

中山 智紀 消費者庁 食品衛生・技術審議官(前厚生労働省 医療機器審査管理課長)

発 表

S9-1 使用済み医薬品ボトルの回収・資源化に関する資源循環 モデル実証事業 ～薬局におけるSDGsへの取り組み～

田城 涼子 福岡県薬剤師会 常務理事

S9-2 施設における居宅療養管理指導と薬剤師が関わる地域コミュニティとは？

佐田 悦子 長崎県薬剤師会／アクア薬局 矢上店

S9-3 職能を活かすとは～情報発信から始まる多職種連携～

前園 崇仁 鹿屋市薬剤師会／有限会社 トゥーアローズ 大手町調剤薬局

S9-4 地域共生社会をめざし、薬剤師職能の可能性を探る ～褥瘡・創傷治療「フルタ・メソッド」の活用と展開～

築地美由樹 宮崎県薬剤師会／有限会社ソレイユ しおみ薬局

10月14日（月・祝） 9:00～12:00

シンポジウム 10

第2会場 2F 中ホール

オーガナイザー：井上真奈美 鹿児島県薬剤師会 常務理事

座長：田中 孝明 鹿児島県薬剤師会 常務理事

山田晋太郎 宮崎県薬剤師会 常務理事

[スポーツファーマシストによる一歩進んだアスリート支援]

基調講演

S10-KL アスリートと考えるコンディショニング、アンチドーピングとこれからのスポーツ推進について

桑水流裕策 元7人制ラグビー日本代表(リオ五輪出場)／ナナイロプリズム福岡
ヘッドコーチ

発表

S10-1 プロスポーツチームにおける実際のアンチ・ドーピング相談事例とその対応について

中村三喜雄 天神株式会社 てんじん薬局／長崎県薬剤師会

S10-2 国体選手を中心とした健康調査でのスポーツファーマシストの役割 熊本県スポーツ協会との合同取組

西 竜二郎 のぞみ薬局／熊本県薬剤師会

S10-3 国体における鹿児島県薬剤師会のアスリート支援

岩田 基広 鹿児島県薬剤師会

10月14日（月・祝） 9:00～12:00

シンポジウム 11

第3会場 3F 大研修室 1

オーガナイザー：陳尾 祐介 吉重薬品グループ 有限会社ジン もみじ薬局
座長：堀内 正久 鹿児島大学衛生学・健康増進医学 教授
井上真奈美 にしあいら薬局／鹿児島県薬剤師会 常務理事

〔 はたらく世代の健康を守る産業薬剤師 切り開く薬局のニューフロンティア 〕

基調講演

S11-KL1 地方における産業保健の課題を解決する保険薬局薬剤師の可能性

堀内 正久 鹿児島大学衛生学・健康増進医学 教授

S11-KL2 薬局薬剤師が目指す方向性

太田 美紀 独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA) 安全性情報・企画管理部長

S11-KL3 質の高い地域ヘルスケアサービスの普及に向けて

山崎 牧子 経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課 課長補佐

発表

**S11-1 地方都市における健診・検診とのかかわり
～大腸がん検査支援から広がる薬局のかかりつけ機能～**

陳尾 祐介 吉重薬品グループ 有限会社ジン もみじ薬局

**S11-2 働く世代に対する両立支援のかかわり
～第三極としての薬局薬剤師の在り方について～**

磯脇 圭子 (株)ユーライフ ヘルシーウェル薬局 薬師店

**S11-3 地域における化学物質管理へのかかわり
～「職場の化学物質管理支援」薬剤師の新しい職能へ～**

有村 洋一 シルキー薬局

10月14日（月・祝） 9:00～10:30

シンポジウム 12

第5会場 4F 大研修室3

オーガナイザー：岸本 真 霧島市立医師会医療センター／鹿児島県薬剤師会 常務理事
座長：佐多 照正 鹿児島県薬剤師会 副会長
久保田 忍 熊本県薬剤師会 常務理事

〔 抗菌薬の適正使用から病院・薬局・在宅での感染対策のポイント
までトータルに考える 〕

発 表

S12-1 地域医療連携を通じて抗菌薬の適正使用を今一度考えてみよう

上ノ段友里 中津市立中津市民病院 診療部 薬剤科 主任／
岐阜薬科大学大学院 地域医療実践薬学研究室

S12-2 在宅療養支援における感染対策の実際と薬物治療への参画

手嶋 無限 長崎県薬剤師会 理事／株式会社ONEDERS アイビー薬局昭和町店

**S12-3 ちょっと目線を変えて在宅をイメージ！精神科領域における
感染対策**

別所 千枝 JA広島厚生連 尾道総合病院 薬剤部長

10月14日（月・祝） 10:40～12:00

シンポジウム 13

第5会場 4F 大研修室3

オーガナイザー・座長：江口 清唯 鹿児島県薬剤師会 常務理事

座長：野村 忠之 佐賀県薬剤師会 副会長／嬉野薬局 まとば支店

〔 最新版薬学教育改訂モデルコアカリキュラムを経て
～これからの実務実習と未来の薬剤師～ 〕

発 表

S13-1 臨地での実務実習の学修成果を卒業研究に活かす

江川 孝 福岡大学薬学部 救急・災害医療薬学研究室 教授

S13-2 求められる薬剤師像とは？ 山口県薬剤師会の取り組み

内田 一成 山口県薬剤師会 常務理事

**S13-3 最新版モデル・コア・カリキュラムに対応した実務実習まで
待ったなし！薬局薬剤師に求められる準備と覚悟**

佐藤 雅美 沖縄県薬剤師会 常務理事／株式会社薬正堂 すこやかグループ

**S13-4 医歯薬学、モデル・コア・カリキュラム同時改訂
～病院実習に求められる役割を未来志向で考えてみよう～**

屋地 慶子 鹿児島大学病院 薬剤部 副薬剤部長

10月14日（月・祝） 9:00～10:30

シンポジウム 14

第6会場 4F 大研修室 4

オーガナイザー：川畑 信浩 とも調剤薬局／鹿児島県薬剤師会 常務理事
座長：御手洗洋一 鹿児島県薬剤師会 専務理事
野邊 忠浩 宮崎県薬剤師会 会長

〔 薬剤師の立場を活かした地域連携
～シームレスな情報共有を目指して～ 〕

発 表

S14-1 患者の日常生活を集中治療室から支援する薬剤師の思考と不安：ストレス性消化管潰瘍予防薬を例に

中蘭 健一 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 薬剤部

S14-2 当院における薬剤情報共有の取り組みについて

金澤 直子 鹿児島大学病院薬剤部

S14-3 高齢者医療(回復期・維持期)の中で作る、多職種連携のカタチ

森 直樹 医療法人博光会 御幸病院

S14-4 超高齢化社会を見据えた施設間の情報共有と地域連携

川畑 信浩 とも調剤薬局／鹿児島県薬剤師会 常務理事

10月14日（月・祝） 10:40～12:00

シンポジウム 15

第6会場 4F 大研修室 4

オーガナイザー：佐多 照正 鹿児島県薬剤師会 副会長
座長：吉田 力久 山口県薬剤師会 会長
中芝 高彦 大分県薬剤師会 会長

〔 薬剤師確保の現状と取組 〕

発 表

S15-1 鹿児島大学病院での病院薬剤師確保の現状と取組

寺 蘭 英之 鹿児島大学病院 教授・薬剤部長

S15-2 山口県薬剤師会における薬剤師確保の取組と課題

大坪 泰昭 西日本薬局 小野田店／山口県薬剤師会 常務理事

S15-3 沖縄県における薬剤師確保の現状と取組

阿部 義則 沖縄県薬剤師会 専務理事

S15-4 第3期 佐賀県薬剤師会薬剤師奨学金制度

高木 一範 佐賀県薬剤師会 理事